

■新プランの柱となる取組項目（素案）

6つの重点項目	
I 「持続可能な財政構造」づくり	
(1) 中長期的視点に立った財政改革	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな財政改革基本方針の策定・推進 ・地方税財政改革への提言 ・財政状況の積極的な提供 等
(2) 歳入改革	<ul style="list-style-type: none"> ・県税収入の確保、徴収率向上 ・新たな歳入確保の工夫 ・県有財産のストックマネジメント 等
(3) 歳出改革	<ul style="list-style-type: none"> ・総人件費等の削減 ・県債、公債費の抑制 ・特別会計の健全化 等
II 「スピードと成果重視の経営体」づくり	
(1) 新しい行政体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な職員数の削減 ・組織再編・機能強化・職制の見直し ・出先機関の見直し 等
(2) 事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の「選択と集中」 ・政策プラットフォームの構築 ・総務事務の集約化 等
(3) 公営企業等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・組織体制の整備 ・県関与の見直し ・公益法人制度改革への対応 等
III 「公共空間の担い手」づくり	
(1) 県民、NPO等との連携、協働	<ul style="list-style-type: none"> ・県民、NPO等との連携、協働、育成支援 ・アドプト、ボランティアの促進 ・条例、憲章の制定 等
(2) 国、他府県、市町村との連携、協働	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村への権限移譲 ・地域支援センターの取組強化 ・広域連携の推進 等
(3) 大学、民間企業との連携、協働	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官の連携強化 ・民間企業等との協働 ・民間委託の推進 等

6つの重点項目

IV 「開かれた県政」づくり

- | | |
|---------------------|---|
| (1) 情報公開、情報提供の更なる徹底 | <ul style="list-style-type: none">・ 情報公開制度の適切な運用・ 広報活動（パブリシティ活動）の充実・強化・ 個人情報保護、情報セキュリティの遵守等 |
| (2) 公平で公正な県政の推進 | <ul style="list-style-type: none">・ 入札及び契約制度改革の推進・ 監査体制の強化・ コンプライアンス体制の充実 等 |
| (3) 県民との情報共有の推進 | <ul style="list-style-type: none">・ 県民相談の充実・ 県民との基本施策の共有・ 県民ニーズ把握の強化 等 |

V 「能率の高い職場環境」づくり

- | | |
|------------------|---|
| (1) 業務改善の推進 | <ul style="list-style-type: none">・ ICT を活用した業務最適化・ 業務改善推進体制の整備・ ペーパーレス化の推進 等 |
| (2) 執務環境の改善 | <ul style="list-style-type: none">・ 職員健康管理の推進・ ファイリングシステムの徹底・ 勤務時間制度等の弾力化 等 |
| (3) 職員のモチベーション向上 | <ul style="list-style-type: none">・ 成果に応じた評価・給与制度・ 職員の意識改革・ 分限制度の活用 等 |

VI 「飛躍する能力発揮の場」づくり

- | | |
|------------------|--|
| (1) 新たな人事システムの構築 | <ul style="list-style-type: none">・ 多様な任用形態の導入・ 職員の能力活用・ 女性職員の登用 等 |
| (2) 職員資質の更なる向上 | <ul style="list-style-type: none">・ 政策立案能力の向上・ 県民サービスの向上・ 職員研修の充実強化 等 |
| (3) 既存ストックの有効活用 | <ul style="list-style-type: none">・ 広告事業の推進・ 空き庁舎、スペースの活用・ 社会資本の長寿命化 等 |